

【2020 年度/総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
現代医療史		選択	1	1	後期 (前半)
担当教員	研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
山本 泰宏	C302	yasuhiro_yamamoto@		水曜日 10 : 40 ~ 12 : 00	
授業の目的・概要	現代医療の歴史を学び、医療がテクノロジーの進歩によって進歩したことを理解する。そして、そのような進歩の過程でどのような問題が生じたかを知り、よりよい未来の医療をつくるために、自分は何をするべきか考える。Teamsを利用して同時双方向型の遠隔授業、フィードバック等を行う。				
学習上の助言	教科書を指定しないので、講義をしっかりと聞き、疑問点は質問して講義の中で質問すること。				
教科書	指定しない。必要に応じて資料を配布する。				
参考書	指定しない				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	医療とは何か説明できる。			HSU (1)、(2)、(3)、(4)	
②	科学とは何か説明できる。			HSU (1)、(2)、(4)、(5)、(6)	
③	倫理とは何か説明できる。			HSU (1)、(2)、(4)、(5)、(6)	
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	事前事後学習内容・必要時間 (時間)		
1	オリエンテーション、医療とは何か	講義 (同時双方向型授業)	学習方法について説明する。医学と医療の違いについて復習する。	3.5	
2	農耕の開始は人類を幸福にしたのか？ ー人類と病気の戦いの始まりー	講義 (同時双方向型授業)	農耕の開始で生活が安定したが、それにより人類は病気と闘うことになった経緯を復習する。	3.5	
3	中世の医療 ー真実とは何かー	講義 (同時双方向型授業)	なぜ人類はガレノスの著書を無批判に受け入れ、その結果何が起きたのか、それを打破できたのはなぜか復習する。	3.5	
4	医療から医学へ ー病気とは何かー	講義 (同時双方向型授業)	医学の進歩がテクノロジーの進歩によってもたらされたことを復習する。	3.5	
5	実験医学のはじまり 感染症に対する人類の逆襲 ー科学的思考法とは何かー	講義 (同時双方向型授業)	科学的思考法の普及により医学が飛躍的に進歩したことを復習する。科学的施行法とはどのような施行法であるのか復習する。	3.5	
6	麻酔の発明 ーあなたにとって価値あるものとは？ー	講義 (同時双方向型授業)	医療の進歩に目覚ましい貢献をした麻酔の発明。その背景になががあったのか復習する。	3.5	
7	現代医療の光と影 ーそうまでして神になりたいのかー	講義 (同時双方向型授業)	現代のテクノロジーの進歩は人類に何をもたらす可能性があるのか復習する。	3.5	
8	まとめ 現代医療の光と影について歴史から何を学ぶか確認する。 レポート作成。	講義 (同時双方向型授業)	第1回から第7回の講義をまとめ、より良い未来の医療を作るためには現代医療に何が必要か考える。	4.5	
試	レポート				

【2020 年度/総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		0	100	0	0	0	100
総合 力 指 標	知識・技術力	0	60	0	0	0	60
	思考・推論・創造する力	0	20	0	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	10	0	0	0	10
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	0	10	0	0	0	10
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①	✓	過去の医療の歴史を振り返り、未来の医療が人類を幸福にするためには何が必要なのか基礎演習 I で学習したレポートの書き方に従ってレポートにまとめる。 採点基準は授業中に説明する。				レポートを返却します。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
<p>担当教員：◎山本泰宏</p> <p>教員の実務経験：臨床医として 34 年の実務経験を有する。</p> <p>実践的授業の内容：実践的医療現場において重要な医療知識や技術がどのように開発されたのかを講義する。その陰でどのような問題が生じ、それをどのように克服してきたのか説明し、同じ過ちを起こさないために我々は何をするべきか考察する。</p> <p>Teams を用いた同時双方向型授業になる見込みである。Power Point 視聴・同時双方向行為等があるので、通信容量無制限の Wi-Fi 環境の確保を勧める。途中で通信が途絶えた場合は録画した講義を見てください。</p> <p>今後の情勢によっては授業内容・シラバスの再度の変更もありうる。その場合には事前に告知する。</p>							